

日本細菌学会 2024 年第 2 回理事会議事録

- 日 時：2024 年 8 月 6 日（火） 13：00～16：00
- 会 場：札幌コンベンションセンター 1 階・105 会議室
- 出席者：飯田哲也 理事長、
明田幸宏、大原直也、小川道永、小椋義俊、垣内 力、川端重忠、金城雄樹、住友倫子、
内藤真理子、中川一路、藤永由佳子、松本壮吉、宮田真人、横田伸一 各理事
河村好章、三室仁美 両監事
- 欠席者：高井伸二、東 秀明 理事

※五十音順 敬称略

I. 開会（理事長挨拶）

飯田理事長より開会の挨拶がなされた。

II. 確認事項

前回理事会の議事録（案）

追加修正なく議事録は確定した。

評議員会の議事録（案）

追加修正なく議事録は確定した。

III. 総会報告

1) 第 97 回総会開催報告（横田伸一 総会長）

横田先生より第 97 回総会の準備状況の報告がなされた。演題 5 0 0 弱、7 7 6 名事前参加登録

2) 第 98 回総会準備状況報告（藤永由佳子 総会長）

藤永先生より第 98 回総会の準備状況の報告がなされた。

IV. 報告事項

1) 総務部会報告

①総務・渉外担当報告（川端理事）

会員数の現況と推移について配布資料の説明がなされた。

②選挙関連担当報告（金城理事）

学会賞選考委員、名誉会員選考委員の投票結果について資料の説明がなされた。

2) 財務部会報告

①会費・会計担当報告（横田理事）

財務状況について資料の説明がなされた。

3) 広報部会報告

①広報・メディア分野担当報告（宮田理事）

Web サイトの更新、SNS の利用の進行状況について報告がなされた。

②HP・SNS 分野担当報告（中川理事）

X のアカウント作成状況について報告がなされた。

4) 産官学連携部会報告

①産官学連携分野担当報告（小川理事）

報告事項なし。

5) 学術部会

① 学術支援・評価担当報告（松本理事）

発表者の優秀賞に関する審査の状況の報告がなされた。

② 学術企画分野

1. シンポジウム等企画担当報告（大原理事）

第 97 回総会、第 98 回総会のシンポジウム・ワークショップ企画の進捗状況の報告がなされた。委員会の企画枠と公募枠を設けること、公募ワークショップを行わずにフラッシュトークを実施すること、今後のスケジュールなどについて、配布資料の説明がなされた。

2. バイオセーフティ担当報告（飯田理事長）

報告事項なし

3. ICD 制度協議会等担当報告（明田理事）

ICD 制度協議会に関して資料の説明がなされた。

③ 学術交流分野

1. 日本微生物学連盟／日本学術会議担当報告（金城理事）

第 97 回総会での共催シンポジウム（支援金 10 万円）に関する報告がなされた。

2. 日本医学会連合担当報告（金城理事）

薬理学会にて細菌学会とワンヘルスに関する合同シンポジウムを開催することの報告がなされた。

3. 予防接種推進専門協議会担当報告（明田理事）

予防接種推進専門協議会について肺炎球菌ワクチンに関する要望書について資料の説明がなされた。

4. 7 学会合同感染症治療・創薬促進検討委員会（明田理事）

学会合同感染症治療・創薬促進検討委員会について資料の説明がなされた。

6) 教育部会報告

①次世代教育・人材育成担当報告（垣内理事）

報告事項なし

③教育資源発掘・保存担当（内藤理事）

DVD の販売・在庫状況について報告がなされた。

7) 出版部会報告

① 学会誌担当報告（藤永理事）

英国微生物学会が新しいジャーナルを発行するにあたり細菌学会へ協力が求められている件についての現状報告がなされた。

② M I 誌担当報告（垣内理事）

新しいエディター、IF の状況などについて報告がなされた。

③用語集担当報告（松本理事）

WHO の「疾病及び関連保健問題の国際統計分類」の改定に関して資料の説明がなされた。

8) 国際交流部会報告

①IUMS 等担当報告（東理事）

報告事項なし。

②日韓微生物等担当報告（松本理事・住友理事）

第 97 回総会の日韓シンポジウムに関する準備状況の報告がなされた。

9) 社会交流部会

①研究倫理・安全保障分野担当報告（住友理事）

審議事項と合わせて報告。

②利益相反担当報告（高井理事）

報告事項なし。

10) その他

①理事の挨拶文について

理事の挨拶文のホームページ上での公開について報告がなされた。

②北里研究所の新役員体制について

北里研究所の新役員体制について、配布資料の説明がなされた。

V. 審議事項

1) 第 99 回総会長について（2026 年開催）

過去の総会長と開催地、第 99 回総会長候補に関する理事の意見について資料の説明と現況の報告がなされた。小松澤先生に打診し、返事待ちであることの説明がなされた。小松澤先生のご意向が聞かれ次第、審議することとなった。

2) 学生会員の会費あるいは総会参加費の無料化について

学生会費無料化にかかる年度予算の今後の試算についての資料の説明がなされた。学生参加費無料については継続審議となった。

3) 交流会の開催と学生の参加費支援について

98 回総会での交流会について学生の参加費を一部負担（半額支援か千円）することとなった。99 回総会以降はミキサーの拡大も含めて検討する。

4) 「利益相反委員会」について（改名および委員追加について）

「利益相反委員会」を「利益相反/研究倫理委員会」に解明し、新たな委員を加えることについて資料の説明がなされ、異議なく承認された。

5) 学会賞選考委員会から送り内容について

選考結果のフィードバックの是非についての送りに関して資料の説明がなされた。公表内容の難しさがあるため、評価の公表はしないこととし、継続的に審議することとなった。利益相反について、「主要論文の共著者であり、かつ同じ研究室に所属している場合（過去を含む）」を「主要論文の共著者」と「同じ研究室に所属している場合」に分け、（過去を含む）を削除することとなった。

6) 学会賞の推薦要項の一部変更について

「2 年目審査の際は、改めて審査対象となることについて候補者の意思確認をいたします。応募書類を変更して審査を希望する場合は、全ての書類（メディアを含む）の再送付をお願いいたします。」の部分を削除することとなった。

7) 第 18 回細菌学若手コロッセウムの支援について

支援することが承認された。金額については、予算概算を出して頂き、決定することとなった。

8) 会務総会（8/8（木））の進行の確認について

会務総会の進行について確認がなされ、異議なく承認された。

9) 次回理事会の開催日および開催形式について

12 月に対面で実施（大阪以外）する予定となった。

10) その他

1. 総会の抄録が J-stage で一般公開されているが、今後はパスワードをつけて参加者のみが閲覧可能とすることとなった。
2. 総会支援金についても増額できないかとの意見があり、継続審議となった。
3. 宮田理事から浅川賞の講演を撮影し、ホームページで公開することについて審議依頼があり、異議なく承認された。